

平田 RC創立40周年記念式典を終えて

幹事 佐々木 哲也

平成26年4月5日、長岡出雲市長ほか来賓の皆様、森本信一ガバナーをはじめとする多くのロータリアンご臨席の元、平田ロータリークラブ創立40周年記念式典を開催いたしました。



当クラブは1974年(昭和49年)5月30日に出雲南ロータリークラブをスポンサーとして会員23名で創立しました。その後、会員数の増減を経ながら、現在の会員数は43名です。近年の活動として、モンゴル共和国に地球環境を訴えた本「地球の秘密」1万冊の贈呈や近隣地域での植樹をおこなっています。

今回の記念事業は、3月6日、地域の将来を次世代に繋げたいとの思いを込め、卒業式前の平田中学校3年生生徒と一緒に、地域のシンボルの一つである平田愛宕山公園に平安枝垂れ桜シンボルツリー1本と苗木10本を植樹しました。シンボルツリーの根元には生徒の「将来の夢」等の願い事を書いた紙を埋めまし



た。これらは徐々に風化して土となり、樹木の養分となります。養分を吸収した樹木が夢の願いとともに生長し、やがて夢の大輪を咲かすことを願っています。

記念講演の講師には、陸前高田市の慈恩寺住職で、東日本大震災の被災者であるとともに震災時に避難所として大きな役割を果たされた古山敬光 師をお招きし、「東日本大震災を体験して 人生のまさか」の演題で、大震災時の体験談や現在の状況などを拝聴しました。

また当クラブの会長である一畑薬師教団飯塚大幸 管長の揮毫による墨跡展を開催し、その収益を陸前高田ロータリークラブに災害義援金として贈らせていただきました。



森本ガバナーおよび創立時に当クラブ会長であった山本茂生パストガバナーからはお祝いとお励ましの祝辞をいただきました。今後45周年・50周年に向けて、奉仕活動のさらなる発展・充実を図りたいと思います。

